

「地域内交通予約・配車システム」実証実験の開始について

1 目的

地域内交通の維持・拡大に向けて、民間企業と連携しながらデジタル技術を活用した予約・配車システムを導入する実証実験を行い、利用者の利便性の向上と運行の効率化を目指すもの

※ 地域内交通の仕組みについては**別紙1**を参照

2 実証実験の概要

(1) 実施体制

地域内交通運営協議会・Uスマート推進協議会（ホンダモビリティソリューションズ株式会社・宇都宮市）

※ スマートシティの実現に向けた、産学官連携コンソーシアムである「Uスマート推進協議会」の取組として実施

(2) 実証内容

「地域内交通予約・配車システム」を導入した車両を使用し、WEBアプリを使った予約方法の追加や予約締切時間の短縮、公共交通へ乗り継ぐ際の降車時間指定などを可能にすることで利用者の利便性の向上を図るほか、運行ルート最適化による運行便数の増加や停留所の増設などによる運行の効率化を図る実証実験を行う。

※ 「地域内交通予約・配車システム」については**別紙2**を参照

(3) 実施地区

- ・ 河内地区「さぎそう河内号」オンデマンド方式
- ・ 清原地区「清原さきがけ号」定時定路方式

(4) 実施期間

ア 河内地区

- ・ 実証1回目：令和3年5月13日～令和3年6月9日
- ・ 実証2回目：令和3年8月2日～令和3年8月31日（予定）

イ 清原地区

- ・ 実証1回目：令和3年6月1日～令和3年6月25日
- ・ 実証2回目：令和3年8月23日～令和3年9月17日（予定）

※ 実証実験は、2回に分けて実施し、適宜システムの改善を行いながら、効率化の検証や利用者への満足度調査を実施

(5) 検証項目

- ・ 利用者満足度
- ・ 1便当たりの利用者数
- ・ 1人当たりの運行経費 等

3 実証実験で導入する新サービス

以下の新サービスを各地区の地域内交通に導入することで、「誰もが快適・自由に移動することができる交通環境」を実現する。

(1) 河内地区

予約・配車システムの導入により、WEBアプリによる予約方法の追加に加え、予約締切時間の短縮や運行便数の増加、鉄道やバスへの乗り継ぎをスムーズにするための降車時間指定サービスの導入などの新サービスを追加し、利用者の利便性を向上

	既存サービス	新サービス
運行方式		オンデマンド方式
予約方法	電話	・電話 ・WEBアプリ（PC、スマートフォン等）
予約締切時間	30分前	15分前
一日あたりの運行便数	11便	21便
到着時間指定	—	鉄道やバスに乗り継ぎするときのみ指定可
その他	—	迎車時刻と到着時刻の自動配信（希望者のみ）

(2) 清原地区

予約・配車システムの導入により、運行方式の変更による効率化に加え、WEBアプリを使用した予約方法の充実や運行便数の増加、停留所の増設などの新サービスを追加し、利用者の利便性を向上

	既存サービス	新サービス
運行方式	定時定路方式	オンデマンド方式 (利用者の予約に応じて停留所間を運行)
予約方法	—	・電話 ・WEBアプリ（PC、スマートフォン等）
一日あたりの運行便数	7便	9便
停留所の増設	35箇所	49箇所
到着時間指定	—	鉄道やバスに乗り継ぎするときのみ指定可
その他	—	迎車時刻と到着時刻の自動配信（希望者のみ）

4 取組の特徴と効果

ア 本市の特徴的なサービス

- ・ 乗車希望の15分前まで予約可能（急な外出にも対応できる。）
- ・ 到着時間が指定可能（バス等へのスムーズな乗り継ぎにより快適に移動できる。）

イ その他

- ・ WEBアプリによる24時間予約への対応
- ・ 待ち時間の見える化による待ち時間の有効活用

※ 「新サービス導入効果のイメージ」は別紙3を参照

5 今後の進め方

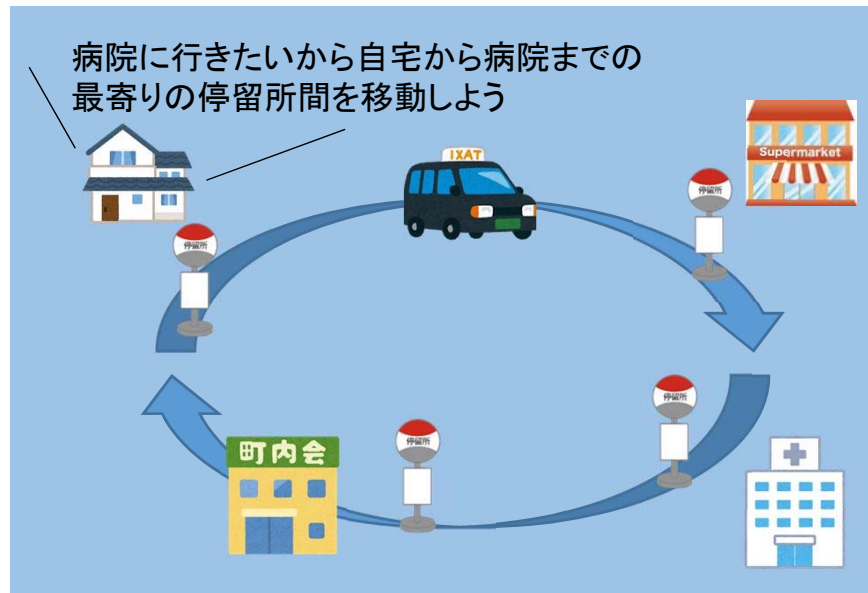
- ・ 実証1回目は、既存の地域内交通車両と実証実験車両による両走行で運行
- ・ 実証2回目は、利用者の反応や検証の進捗状況を踏まえ、システムの改善を図りながら全車両を実証実験車両へ切り替え予定
- ・ 実証実験終了後は、検証結果を踏まえながら、社会実装に向けた取組の検討を進める。

乗合タクシーを活用して地域内をきめ細かく運行し，医療機関や商業施設など日常生活に必要な施設への移動手段となるもの。定時定路方式とオンデマンド方式の2つの方式で運行している。

定時定路方式

停留所を複数設置し，決まった時間に決まったルートで運行

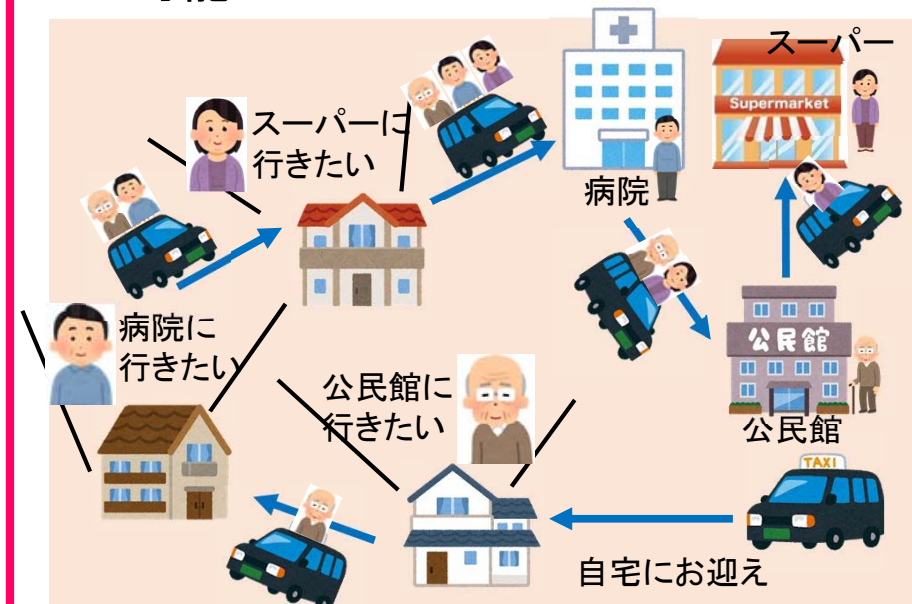
- ・ 停留所までの移動が必要だが，時間どおりに目的地に到着することが可能



オンデマンド方式

特定のルートはなく，複数の利用者の予約に応じてルートを設定し運行

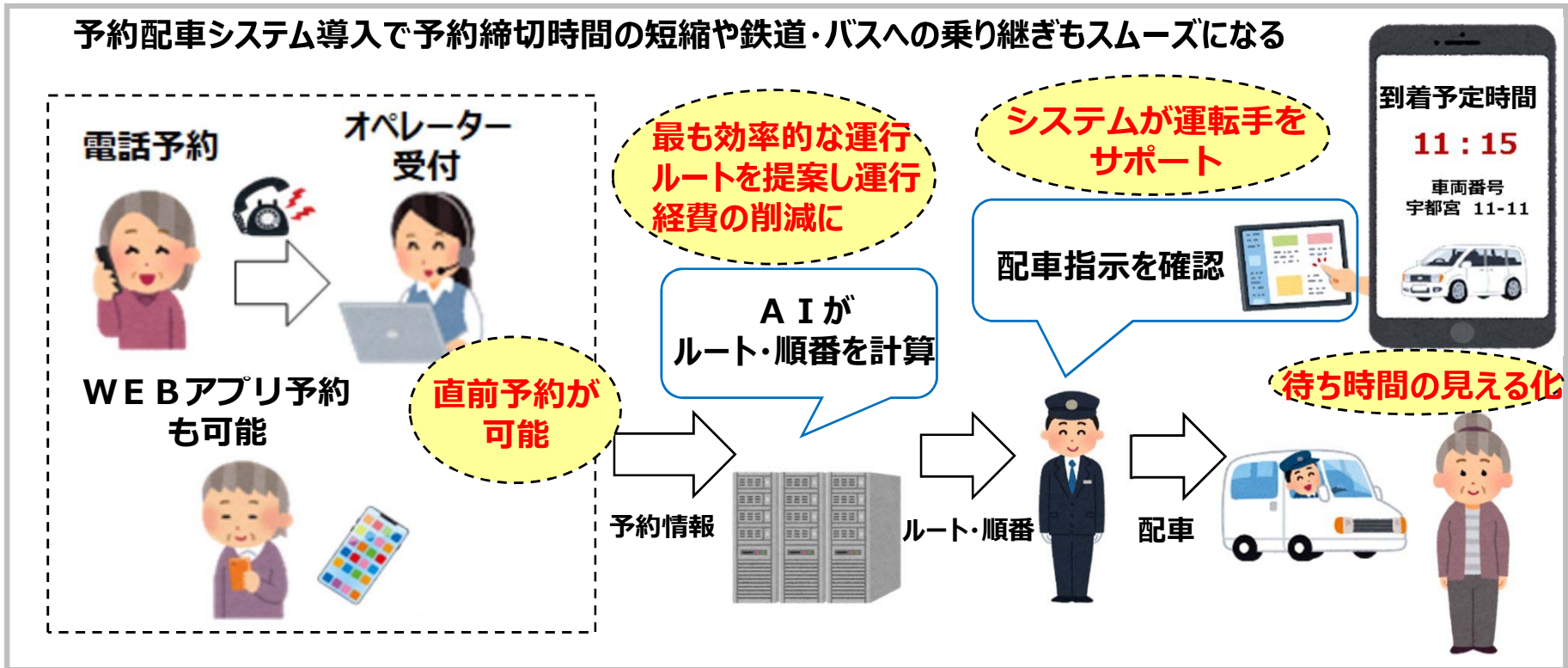
- ・ 定時性はないが，自宅から目的地までドア・ツー・ドアの送迎が可能



現在

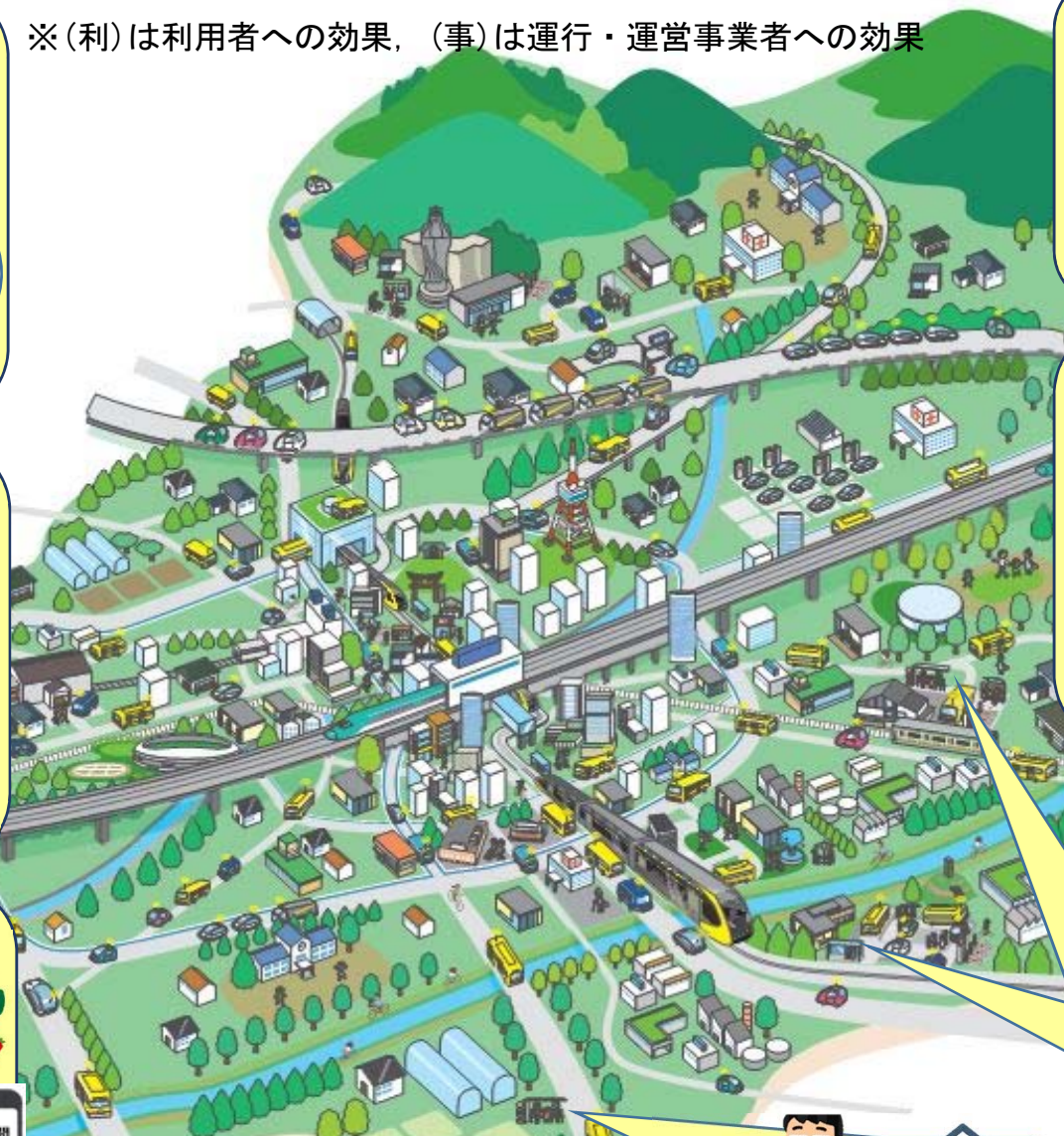


新サービス



◆誰もが快適に自由に移動ができる交通環境の実現

※(利)は利用者への効果, (事)は運行・運営事業者への効果



予約締切時間の短縮

(利)急な外出への対応



15分前締切だから間に合う!

運行便数の増加

(利)待ち時間の短縮



待ち時間の見える化

(利)待ち時間の有効活用



待ち時間で買い物ができる!

停留所の増設

※清原地区のみ

(利)自宅の近くで乗降できる



効率的な配車

(事)運行経費の削減
(事)ドライバーの負担軽減



WEBアプリの導入

(利)24時間いつでも予約可能
(事)オペレーションの負担軽減



到着時間の指定

(利)バスやLRT等とのスムーズな乗り継ぎが可能

